

『九州百名山』へ登ろう

鹿児島県 稲尾岳(標高 959m)・行程表

大隅半島の先端にある照葉樹林の山

10月1日(日)

金立SA下P6:00==バスセンター(市役所西向い)6:15==諸富支所 6:30==
みやまIC7:00==加治木IC7:40==鹿屋串良 JCT==大隅縦貫道==稲尾岳ビジターセンタ
-(ストレッチ)11:30~12:00...西登山口 12:10...展望台 12:50...枯木岳 13:20...分岐 13:30
...稲尾岳(稲尾神社)14:00~14:10...分岐 14:40...枯木岳 14:55...展望台...15:25
西登山口 16:00...稲尾岳ビジターセンター(ストレッチ)16:10~16:30...湯游ランドあいら(温泉)
17:30~18:30==加治木IC==夕食==みやまIC22:30==諸富支所 23:00==市役所
西向い 23:15==金立SA下P23:30 ◎解散お疲れ様でした
※帰りが遅いので帰路・九州自動車道で夕食を摂る予定です。

行動時間約 3.5 時間 参加費 9,500 円 体力度 2.5

標高差 約 170m

リーダー:岩田

集合場所・時間:金立SA下P 6:00、市役所西向い 6:15、諸富支所 6:30

入浴予定:湯游ランドあいら(TEL:0994-34-4500)

緊急連絡先 岩田携帯電話:090-7389-6830 ガイドクラブ電話:0952-37-0577

稲尾岳について

稲尾岳は鹿児島県大隅半島の南部にあり、959mの枯木岳が最高地点ですが、稲尾神社がある930mを含み一帯が稲尾岳ということになっています。

登山口は鹿児島県照葉樹の森管理事務所(稲尾岳ビジターセンター)から、10分程(約500m)の所にある西口登山口を利用します。滝巡りコースもありますが、今回は尾根筋を歩くルートです。

ビジターセンターがあるように、付近は西日本最大規模の照葉樹林で多くの樹々が群生しています。写真は尾根から見た稲尾岳方面登山道には誘導ナンバーがあり安心して歩くことが出来る。溪流の脇を通り流れから離れてしばらくで展望台に着く。展望台からは稲尾岳や太平洋を見る事が出来る。ここから尾根筋を2~30分程で枯木岳に着くが展望はほとんどない。山頂から下り気味にさらに進むと分岐があり、右に折れて稲尾神社に向かう。

巨木も現れ樹々の種類も多くなる。程なく静かな林の中に稲尾神社があるが展望はない。

下山は来たルートに戻ることにする。

◎ビジターセンターにはトイレがあります。

◎登山口まで遠く登山口への到着はお昼になります、**昼食時間は特に設けていませんので、バスの中で食事を摂るか、行動食を中心に準備をしてください。**

◎九州自然歩道歩くチームと乗合となりますので待ち時間が生じる場合があります。超遠距離のコスト削減のためご理解ください。



キャンセルにつきましては、登山開始日の1週間前から参加費の20%がかかります。3日前から50%がかかります。当日のキャンセルは全額返却出来ませんのでご了承ください。

料金に含まれるもの=交通費・温泉代・保険料

料金に含まれない物=昼食・夕食・行動食・集合場所までの交通費

装備表

			日時		
装備品名	チェック	必要度	装備品名	チェック	必要度
レインウェア		◎	地図・コンパス		○
帽子		○	タオル・バンダナ		○
手袋(防水)		◎	トイレトペーパー		◎
スパッツ		○	ゴミ袋 ビニール袋		◎
防寒具		△	時計		◎
ストック・ステッキ		○	健康保険証又は写し		◎
ザックカバー		○	デジタルカメラ		△
緊急用品・医療品		○	非常食・行動食		○
水筒・サーモス		◎	弁当		◎
ヘッドランプ		◎	マグカップ		△
携帯電話		○	シャンプー石鹸		○



上は照葉樹林の中を進むコース↓はコース上にある案内図。東に進み南へ折れると稲尾神社。

